

« 1 年目 A さん »

Q：病院薬剤師の魅力は？

A：病院薬剤師は、治療の最前線で関わることができ、薬学の視点から治療に関わることで、治療の質を向上させる役割を担っているという点で非常にやりがいがあると感じます。また、他職種と連携することで、患者さんにより良い医療を提供できるという点も病院薬剤師ならではの魅力だと感じます。

Q：なぜ長野県立病院機構を選んだのですか？

A：1 つ 1 つの病院の規模で考えれば、大きな病院に比べ関われる患者や疾患の数は劣ってしまうかもしれませんが、5 病院全体で考えれば、症例の幅も多く、かつそれぞれの病院の特徴を活かした専門的な知識を学ぶことができると考えたからです。

Q：木曽病院に来て感じたことは？

A：60 代でも若いと言われるような超高齢化な地域ですが、その分、高齢者に対する薬物治療の考え方を学ぶことができていると感じています。

また、僻地医療ということもあり、人員の入れ替わりが頻繁に発生します。これにより、医療現場でのやり方や考え方が度々変わり、結果として医療におけるインシデントが起こりやすくなります。こうしたリスクを軽減するためには、最低限の医療の質を確保できる体制が必要であり、院内フォーミュラーは非常に重要な役割を果たすと感じました。

現在、私は院内フォーミュラーの作成に携わっており、木曽病院に来る前には想像していなかったやりがいを感じています。